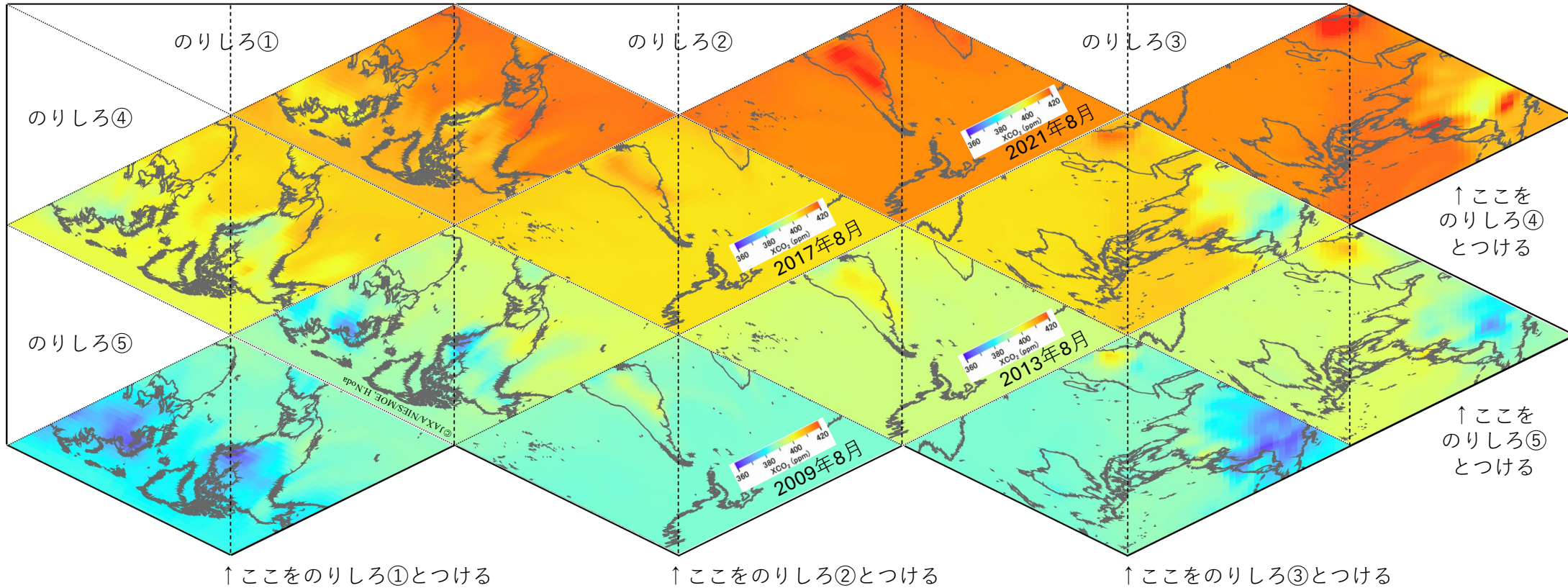


カライドサイクルをつくって学ぼう

人工衛星GOSATの観測から見た世界の二酸化炭素（CO₂）濃度とその変化

パタパタと絵が変化するカライドサイクルで、世界のCO₂の濃度とその12年間の変化を見てみましょう。CO₂濃度が低い場所と高い場所があるのはなぜでしょう？それぞれどんな場所でしょうか？12年の間でCO₂濃度はどのように変化したのでしょうか？



- 作り方
1. 外の線（——）をハサミで切る
 2. たての線（-----）を谷折り、ななめの線（.....）を山折りにする
 3. のりしろ①、②、③にノリをぬって、ちょうどかさなる部分とつける
 4. のりしろ④と⑤にのりをぬって、それぞれ反対側の三角形とつける
 5. ノリがかわいてから動かす

折る前に書けなくなったボールペンで線を
なぞっておくと折りやすくなるよ

データ：GOSAT L4B global CO₂ distribution (https://data2.gosat.nies.go.jp/index_ja.html)

展開図作成：野田響

展開図参考：D.シャットシュナイダー・W.ウォーカー著『M.C. エッシャー カライドサイクル』タツシェン・ジャパン